

## 踏み出そう! 「気づき」で始まる大切な第一歩を

あなたの身の周りでこのようなことはありませんか? チェックしてみましょう!



- ① 高齢者が食事をなかなか食べないので、介護者が無理やり口に入れる
- ② はいかいを防ぐために部屋にカギをかける
- ③ ベッドから落ちないように、ベッドに縛りつける
- ④ 認知症で異食などをするので、安静になる薬を多めに飲ませている
- ⑤ 失禁したことを責めたり、人前でそのことを話して高齢者に恥ずかしい思いをさせる
- ⑥ 高齢者に対して赤ちゃん言葉を使うなどして、子どものように扱う
- ⑦ 高齢者が話し掛けているのに、わざと無視する
- ⑧ 失禁した場合などに下半身裸で放置するなどして、罰を与える
- ⑨ 性的な行為を無理強いする
- ⑩ 日常生活に必要なお金を渡さない
- ⑪ 高齢者をお風呂に入れていない(異臭がする)
- ⑫ 年金や貯金を本人に無断で使う
- ⑬ 水分や食事を十分に与えないで長時間空腹にさせたり、脱水症状を起こさせたりする
- ⑭ 部屋の中にゴミを放置するなど、ひどい住環境で生活させる
- ⑮ 高齢者本人にとって必要な介護や医療などのサービスを理由無く制限する

一つでも当てはまる場合には、すぐに最寄りの専門機関等へご相談ください!!

## 浦添市では、高齢者虐待防止に取り組んでいます。

高齢者虐待の問題は、地域全体で支え合うことが大切です。

皆さんの周りで、「虐待かな?」と思うことやお困りのことはありませんか?

どんな小さなことでも、一人で悩まず、下記相談窓口へご連絡ください。



### 虐待・介護一般・介護サービスの利用などに関する相談窓口

- 港川中学校区地域保健福祉センター ☎ 988-9355
- 浦添中学校区地域保健福祉センター ☎ 874-3878
- 神森中学校区地域保健福祉センター ☎ 878-4569
- 仲西中学校区地域保健福祉センター ☎ 988-8147
- 浦西中学校区地域保健福祉センター ☎ 871-3140
- 浦添市地域包括支援センター ☎ 876-1234 (内線3541)

【問い合わせ】 地域支援課 支援センター係 ☎ 876-1234 (内線3541)

# 知ってください! 高齢者虐待のこと



高齢者虐待とは、高齢者(65歳以上)を世話する家族や親族、同居人(養護者)によって行われる虐待と、養介護施設従事者などによる虐待をいいます。虐待には様々な行為があり、下記の5種類に分類することができます。

### ● 心理的虐待

怒鳴る、ののしる、悪口を言う、口をきかない、無視する、など

### ● 身体的虐待

暴力をふるう、ベッドに縛りつける、無理やり食事を口に入れる、など

### ● 性的虐待

本人が嫌がる性的な行為やその強要

### ● 介護・世話の放棄・放任

風呂に入れず悪臭がする、食事を十分に与えない、福祉サービスや医療を制限する、など

### ● 経済的虐待

土地を勝手に処分する、年金を取り上げる、正当な理由も無く必要なお金を使わない、など

## 虐待が起こる理由の一例

虐待者や本人の性格・虐待者や本人の過去も含めた人間関係・介護疲れやストレス・認知症による高齢者の混乱した言動・トイレ介助の大変さ・配偶者や家族などの無関心・経済的な苦しさ、など

## 地域で支え合おう! 気付いた時はひと声かけて、お互いに!

### 虐待を防ぐポイント

虐待が起きる理由は様々で、単純に虐待者が悪いとは言えないことも多くあります。また、終わりの見えない介護は、心身ともに本当に大変な重労働でもあります。

#### 1 あたたかく見守ろう。

介護が必要な高齢者がいる家庭を孤立させないように、高齢者や介護をしている方をあたたかく見守りましょう。家族と高齢者を家庭という「密室」に閉じ込めないよう、疎遠になった時ほど声をかける姿勢が大切です。「おはよう」「こんにちは」の挨拶から始めましょう。

#### 2 虐待かな?と気付いたら...

もし地域で虐待を疑うようなことに気付いたら一人で悩まず、どんな小さなことでも相談窓口にご連絡してください。虐待かどうかの見極めや実際の対応は、専門家に任せましょう。

#### 3 地域で仲間づくり!

上手な介護方法を知ることや、愚痴を言い合える仲間を持つことも、介護を続ける大きなポイントです。お近くの相談窓口で情報を集めましょう。